

## 第46回小平～多摩湖歩け歩け会の参加報告

11月14日（日）晴天のもと、小平市体育協会主催の小平～多摩湖歩け歩け会が開催されました。コロナウィルス感染もひところの猛威も収まりつつある中ですが、受付ではリバウンド防止対策が取られていました。参加者は事前に自宅で検温し、37.5度以下であること。マスクの着用、申込書に必要事項を記入し、万が一のための感染対策が取られていて安心でした。

当小平市体育協会から広報委員会の菊地正子委員が派遣されました。菊地委員は、萩山駅北口から狭山・境緑道を西へ200mほど行った交差点で、観察役員を担当していました。にこやかに、参加者を安全に誘導するとともに、問い合わせ等に答えていたのがとても爽やかな印象でした。

踏切付近と交通量の多い交差点で観察の菊地委員



以下から、菊地委員からの報告です。

### 「第46回小平～多摩湖歩け歩け会」（11/14開催）参加報告

今回、私は水泳協会から萩山駅近くの萩山公園北側で監察役員として参加しました。秋も深まる晴天の下、老若男女の皆さんが、家族、仲間と参加されていました。

出発受付場所は3か所

花小金井駅南口（ゴール地点まで約8,6km）

小平駅南口（ゴール地点まで約6,0km）

萩山駅北口（ゴール地点まで約4,9km）

※萩山駅北口ではノルディックポールの貸し出しが行われました。

萩山駅受付



歩いた足跡記録カード



シールを見えるところに貼ります

最後尾の方と一緒にゴールに向かいます



コロナも落ち着いてきた昨今、運動不足になっていた体を、楽しく歩くということで、少しでもほぐすことが出来たらよいと思いました。

狭山・境緑道を経て多摩湖への道は、紅葉はあまり見られませんでした。ゴールの多摩湖畔は色とりどりの紅葉を見ることが出来、朝の寒さが嘘のように心地よい一日でした。

多摩湖畔の堰堤から



紅葉が綺麗でした



小平市体育協会で水泳協会の代表委員もされている、若林理事は本部の手伝いをされながら、写真撮影もこなされていました。

ポールを使用されている方に「どうですか?」とお聞きしたところ「押し出してくれるので楽ですよ」とおっしゃっていました。

最後の参加者と共に、ゴールをして回数に応じた表彰を受け解散となりました。

ゴールは感動です



話しかけてくださった男性に「失礼ですがおいくつですか？」尋ねたところ、「87 歳です。今日で 80 回目になります。足だけは丈夫なんです。」と話されていました。  
ちなみに私の 1 日の歩数は、11,560 歩でした。夜、足が痛みました。  
まずは 1 回からですね。

広報委員会 菊地 正子

菊地正子委員、お疲れさまでした。

次回の歩け歩け会は、令和 4 年 1 月 9 日（日）新春歩けのつどい（東回りコース）が開催予定です。開催のお知らせが発表されましたら改めてご案内いたします。お楽しみにお待ちください。皆様の参加お待ちしております。よろしくお願いいたします。

体育協会代表委員  
若林 光夫